

ゼータボンド C o

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には絶対に使用しないこと。

**【形状、構造及び原理等】

1) 種類：JIS T 6121：2013

歯科メタルセラミック修復用非貴金属材料
タイプ4耐変色性

2) 形状：インゴット状

3) 成分・分量：

成分	分量
コバルト	60.0%
クロム	24.0%
モリブデン	7.1%
タングステン	5.0%
その他 (ガリウム、鉄、 カルシウム、ケイ素)	3.9%

4) 原理：加熱熔融して铸造する。

* 5) 物理的性質：

耐力	440MPa
伸び	14.8%
熱膨張係数(50~500℃)	$14.0 \times 10^{-6} \text{K}^{-1}$
ヤング率	220GPa
密度	8.5g/cm^3
液相点	1380℃
固相点	1330℃
硬度	340HV

*【使用目的又は効果】

歯科メタルセラミック修復に用いる。

**【使用方法等】

* 1) ワックスアップ

ゼータ系铸造器に付属の取扱説明書に従いワックスアップしてください。

2) スプルーの植立

ゼータに付属の取扱説明書に従い植立してください。

3) 埋没

タイトリングとノンアスベストのリングライナーを用い、真空攪拌したリン酸塩系埋没材を使用してください。掘出しが容易にできる当社『スーパーベスト』のご使用をオススメします。

4) タイtringの焼却

埋没材メーカーの指示に従って焼却してください。温度や係留時間は、タイトリングの大きさや数により、調整してください。

5) 熔融と铸造

金属の量に応じてゼータバーナーのエアブローの長さを調整し、熔融してください。金属が一塊になり、炎の勢いにより熔融金属が全体的に動き出してから3~5秒後に铸造してください。

6) ろう着

前ろう着は陶材焼付用コバルトクロム合金用を適法に従って使用してください。

7) 焼付前準備

形体修正後アルミナサンドブラスト処理し、スチームクリーナー等で洗浄してください。

* 8) ディギャッシング

ゼータ系铸造器をお使いの場合、ディギャッシングは必要ありません。

9) 陶材築盛

陶材メーカーの指示に従って築盛、焼成してください。

【使用上の注意】

**1) 使用注意

* ①使用前に必ず、ゼータ系铸造器に付属の取扱説明書を一読すること。

②本合金の铸造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け铸造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。

③合金の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避ける為、局所排気装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。

④合金を熔融する際、稀に破裂する恐れがあるので眼鏡やゴーグルなどで目や顔を覆うこと。

⑤本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある医療従事者は手袋などを着用し、直接接触が無いようにすること。

⑥歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

⑦他の合金と混溶しないこと。

⑧残ボタンを再使用する場合、酸化膜や埋没材を完全に取り除き、新しい金属を半分以上加えて熔融してください。ただし、再使用した金属を混入させた場合は、物理的性質が低下することがありますので、極力おやめください。

⑨本合金は、添付文書に記載の用途以外には使用しないこと。

⑩本合金は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。

2) 重要な基本的注意

本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。

*【保管方法及び有効期限等】

*【取扱上の注意】

本合金は、歯科医療有資格者以外が触れないよう適切に保管、管理すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社日本歯科金属

住 所：大阪府泉大津市池浦町5-13-30

販 売 業 者：オーディック株式会社

住 所：〒553-0003

大阪府大阪市福島区福島7-14-20

大阪みづほビル内

電 話 番 号：06-6451-7385

受 付 時 間：9:00~17:00(土・日・祝を除く)

取扱説明書を必ずご参照ください。